

2020年度 研修・セミナー開催予定

基本的に会員対象ですが、※は非会員も参加可です。定員を超える場合は会員を優先させていただきます。予めご了承ください。

2020/9/4

研修	対象	レベル	受講料	概要	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新人開発コンサルタントのための研修																
開発コンサルタント基礎研修（新卒）	新卒採用の方で、今後海外の開発コンサルティング業務に携わる方	★	¥	海外での開発コンサルティング業務に携わる新卒者を対象とした研修です。開発援助の仕組みや世界的な動向、コンサルティングサービスの種類・内容等、開発コンサルティング業務に関わる基礎的な知識について学ぶ他、JICAの新人とも交流を図ります。	4/23-24WEB											
開発コンサルタント基礎研修（中途・異動者）	中途・異動の方で、今後海外の開発コンサルティング業務に携わる方	★	¥	開発コンサルタントとして、海外での開発コンサルティング業務に携わる異動者を対象とした研修です。開発援助の仕組みや世界的な動向、コンサルティングサービスの種類・内容等、開発コンサルティング業務に関わる基礎的な知識について学びます。						9/4WEB						
開発コンサルタントのためのスキルアップ研修																
※ はじめての財務・経済分析：理論・実践編	財務・経済分析の初学者	★	¥	最初に、①「財務・経済分析」の3本柱である、「費用便益分析」「IRR計算」「感度分析」の理論を学びます。次に、②エクセルツールを使いながら、これらの分析手法を実践します。最後に、③関心のあるセクターなどをふまえてグループに分かれ、事例を使用して財務・経済分析を実際に行い、報告書にまとめるところまで実践します。						10/20-22,27WEB						
開発プロジェクト財務・経済分析ワークショップ（基礎・実務編）	財務・経済分析を基礎から理解し活用したい、今後チャレンジしたい方	★	¥	F/Sの位置づけ・意味及びテクニックとしてのIRR分析と意味を、財務・経済・社会・環境等の事例を用いて紹介します。また、EXCELを使用したIRR分析を実体験することで、グローバル・スタンダードな財務・経済分析の分析枠組みと手法・手順等を学びます。		5/13,14,15,19WEB										
※ 開発プロジェクト財務・経済分析ワークショップ（中級編）	これまでにODAプロジェクトで財務・経済分析を5回以上経験されたことのある方	★★	¥	「基礎・実務編」を踏まえながら、特に官民連携（PPP）案件の投資収益率分析（Equity IRR）、生命・環境・教育等「非貿易財サービス」の経済便益推定手法としての「支払意思額（WTP）」、更に鉄道・道路・発電事業など国民・地域経済に広く利益をもたらすプロジェクトの「経済波及効果の測定」を取り上げ、理論とともにEXCEL演習・実践による理解・習熟の第一歩を学びます。						6/17,18,19,23WEB						
円借款入門編（JICA共催）	円借款事業のコンサルタント業務に関心のある会員の方	★	無料	今後、円借款業務に参入する方を対象とした研修です。円借款業務の概要と円借款事業における開発コンサルタントの役割について分かり易く解説します。												開催予定
円借款案件における調達の仕組みとコンサルタント（JICA共催）	円借款の案件形成や実施監理に関わっている、今後関わる予定の方	★	無料	円借款業務の中でも、調達の基礎についてJICA調達ガイドラインの内容を解説する他、標準入札書類や契約条件、具体的な事例の紹介など、今後円借款案件の実施監理のみならず、案件形成に係る予定のコンサルタントの方にも有益な内容について学びます。												
総括クラス向けのジェンダー研修（JICA共催）	業務実施契約による技プロ、調査案件等の総括、副総括の方	★	無料	コンサルタント契約における技術協力事業や調査案件の総括クラス（特にインフラ案件を担当総括）を対象とした研修です。ジェンダーに係る国内外の潮流と併せ、各案件におけるジェンダー主流化の意義に関し、理解促進を目的としています。（概ね2回開催）						6/11WEB						
開発コンサルタントのためのPCM研修																
※ 計画・立案コース	開発途上国の開発援助に携わる方	★	¥	PCM（プロジェクト・サイクル・マネジメント）手法について、事例教材をもとに関係者分析、問題分析、目的分析、プロジェクト選択の分析を経て、PDM及び活動計画表を作成を通して学びます。										11/9-11		
※ モニタリング・評価コース	PCM手法の計画立案コースを修了している方	★★	¥	PCM手法を用いたプロジェクトのモニタリングおよび評価手法について、モニタリングシステムの作り方、評価5項目の観点からの評価調査方法などを演習を通して学びます。											12/8-11	
セミナー																
ODA関連																
JICA業務実施方針セミナー	JICA業務に関心のある会員	どなたでも	無	JICAの各部の次長レベルの方々を招き、今年度の予算を含め各課題、地域部の実施方針を伺います。特に、会員皆様にとって関心の高い各部の重点政策・事項、個別プロジェクトの形成・要請動向、案件公示の予定・タイミング等について直接説明頂き、併せてコンサルタントへの期待について意見交換を行います。					7/21~	8/11						
JICA環境社会配慮（初級）	環境社会配慮案件に従事されている方、またはこれからされる方	★	無	JICA審査部の方をお招きし、環境社会配慮ガイドラインによる各種調査事業の実施状況・適用事例、助言委員会の活動等についてご説明いたします。			6/25									
JICA環境社会配慮（実務者）	環境社会配慮の実務経験3年以上が望ましい	★★	無	JICA審査部より環境社会配慮の観点から協力準備調査の実務や事業実施段階の実務等について、実例を基に紹介いただくとともに、コンサルタント側からも現場で直面する本ガイドラインの問題点と課題について会員代表の方に発表いただき、実務レベルの意見交換を実施します。												開催予定
その他																
※ ECFAセミナー	テーマに関心のある方	どなたでも	¥	毎年、会員に関心のある横断的なテーマについてセミナーを行っています。2019年度はSDG&開発コンサルタントをテーマに開催予定です。												
若手（Young Professional）セミナー	若手中心	どなたでも	無	若手コンサルタントの育成や国内外のネットワーク作りの活動の一環として、若手技術者にとって有益なセミナーを行います。2017年度のテーマは「若手のキャリアパス（WLB）」、2018年度は「マネージメント力」についてでした。今年は、「人を育てるコーチング～部下・後輩への指導、悩んでいませんか～」です。今後、取り上げたいテーマもあり、お申し込みは早めにお知らせください。												
FIDIC関連																
海外プロジェクトにおけるFIDIC国際標準約款研修セミナー（入門）	円借款にに従事されている方、またはこれからされる方	★	無	FIDIC契約約款をベースに、海外建設工事（インフラ）プロジェクトで使われている国際工事契約約款について、その構成と内容を習得すると共に、当該契約約款でのコンサルタントの職責と権限、また発注者と請負者の権利と義務、プロジェクトの建設工事情期中に両者の間でクレームや紛争が発生した場合の解決の手段等について解説し、併せて実際に起こった問題事例等を交えて分かり易く説明します。							開催予定					開催予定
※ 海外プロジェクトの契約管理者育成セミナー（初級～中級）	海外プロジェクトにおける契約約款や契約管理をされる方	★★	¥	FIDIC契約約款と国内事業での建設工事契約を比較し、その構成や内容を理解すると共に、相違点や課題を学びます。また、プロジェクトマネジメントの重要性、契約約款でのコンサルタントの職責と権限、また発注者と請負者の権利と義務、プロジェクトの建設工事情期中に両者の間でクレームや紛争が発生した場合の解決の手段等について分かり易く説明します。												開催予定
※ 海外プロジェクトにおける契約管理者育成ワークショップ（中級～上級）	契約管理の実務経験5年以上が望ましい	★★★	¥	FIDIC Red Book MDB（国際開発金融機関）2010年版をベースに、契約の原理・原則、契約管理の中核となる工期延長（Extension of Time）、追加支払（Additional Payment）等の条文を解説し、さらに理解を深めるために事例についてグループディスカッション及び発表を行います。												開催予定
※ FIDIC MDB解説研修セミナー（集中講座）	海外プロジェクトにおける契約約款や契約管理をされる方	★★	¥	FIDIC Red Book MDB（国際開発金融機関）2010年版をベースに、その構成と内容を習得すると共に、当該契約約款でのコンサルタントの職責と権限、また発注者と請負者の権利と義務、プロジェクトの建設工事情期中に両者の間でクレームや紛争が発生した場合の解決の手段等について解説し、併せて実際に起こった問題事例等を交えて分かり易く説明します。契約約款の理解を深めるため、講師との質疑応答やグループディスカッションを行います。研修後は、実務での応用や自己研鑽の道筋が引けることがFIDIC契約約款におけるディスputボード（DB: 紛争裁定委員会）やアジュディケーター（紛争裁定人）の役割、DB設置の利点、ODA事業でのDB利用促進の課題などを紹介し、意見交換を行います。					7/13-17							
ディスputボードセミナー	DBに関心のある方	★	無													

※マークがついている講座は有料となります。